

1月の広報ごよみ

- ◇官庁、会社等仕事始め4日
- ◇消防始式11日
- ◇市内1周駅伝12日
- ◇成人の日15日

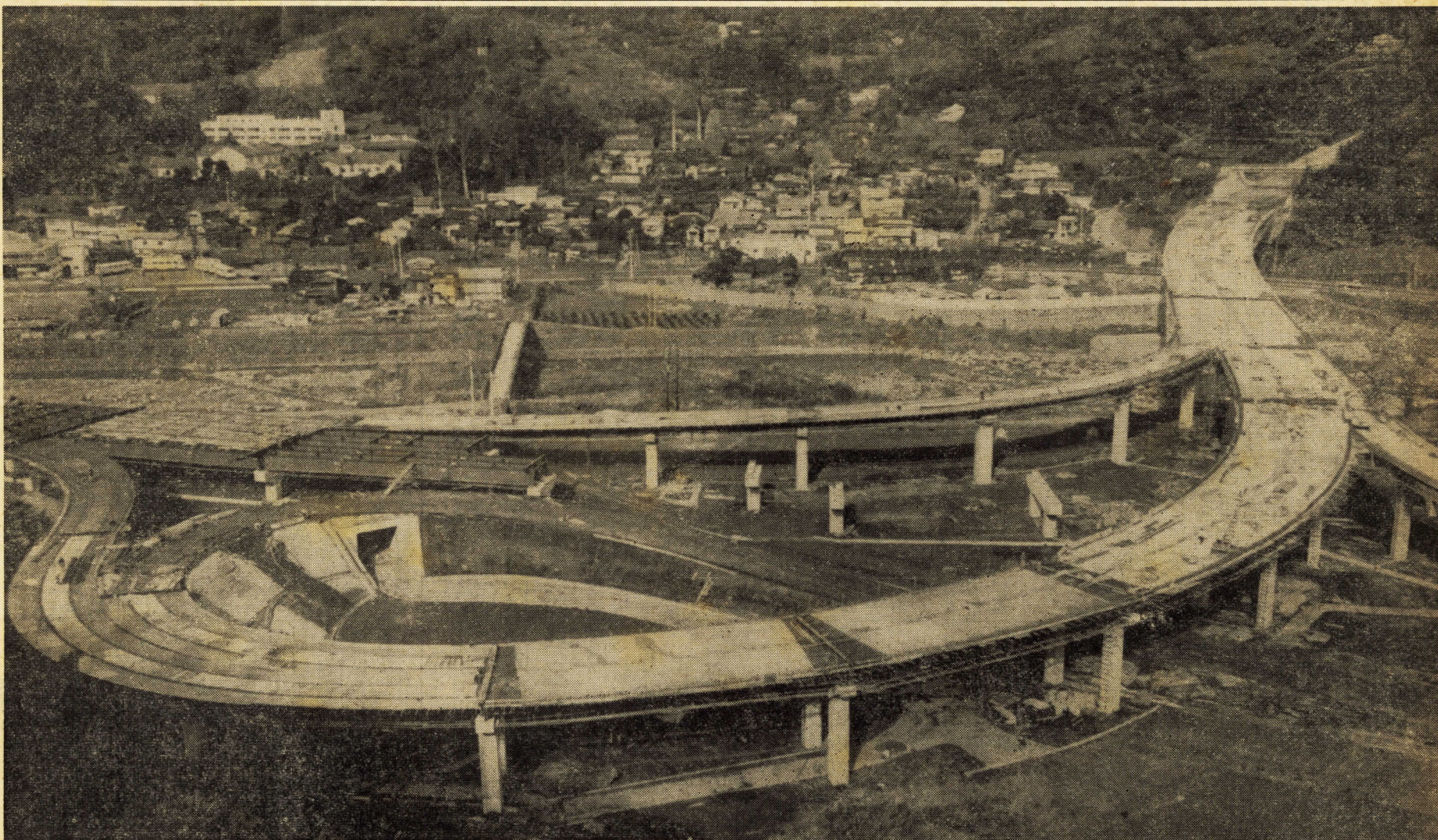
【下の写真は西湖バイパス
小田原厚木線、市道26号線
が交差する風景地で工事
中のインターチェンジ】

本報おだわら

発行所

小田原市役所
小田原市城内3番22号
郵便番号250
編集兼発行人
平野進
株式会社文進堂印刷
全世帯配布

小田原市の推計人口	
12月1日現在	
人	152,786人
男	75,791人
女	76,995人
世帯	35,983世帯
前月の比較	
人口増	31人
男増	28人
女増	3人
世帯増	62世帯



年頭のことは

小田原市長 鈴木十郎



昭和四十四年の新春を迎え、市民各位の健康を心からお喜び申し上げます。

わが国の国内情勢並びに国際関係を見るとき、本年は容易ならぬ事態の推移を自覚しなければなりません。それに伴って小田原市もまた重大な転機に立っていると思っております。

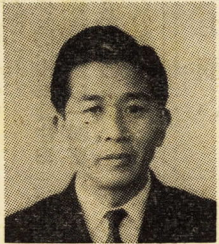
経済と産業の進展は著しいものがあると言われているが、それと同時に消費生活の面において物価の上昇その他種々の問題が山積していることも事実であります。

一方国の施策は経済成長の行き過ぎを抑え、健全な国民生活の確保にあらためる施策を講じており、また国際収支の関係は各国の通貨の不安定の中にあつて、幸い「円」の信用を保ちつつあることは国民として喜ばしいことでもあります。

しかしながら地方の経済状態は必ずしもこれに伴わず、今日に至って中小企業の倒産等の声をしきりに聞かれています。

年頭の辞

小田原市議会議長 堀口三郎



あけましておめでとうございます。希望に満ちた昭和四十四年の新春を迎え、市民各位の健康と多幸を心からお喜び申し上げます。

昨年の各地方自治体は、まことに多事多難の明け暮れに終始したのであります。本市は市政各般にわたって、予期以上の進展をみ

に聞かれています。一方学校教育、社会教育並びに体育の問題等については、漸次その施設の整備拡充が進みつつあることも、次代を背負う青少年のために喜ばしいことでもあります。

下真剣に取り組んで行く問題に、青少年対策の問題があります。これに對しても青少年指導所を中心として、指導強化に努め、更に今回県によつて建設されたつる青年センターを、十分活用する必要があると思ひます。

また、景気上昇の陰に於いて、恵まれない人々に対する各種の施策も次第に強化推進されて来ております。これも当然のこととは言へ今後更に細かい配慮の下に行なわれるべきものと考えざるを得ません。

先きに漁港の修築によつて沿岸漁業の不振にもかかわらず水産物の流通は、予期以上の成果を上げておりますが、更に青果物流通の円滑化をはかるため、新鶴宮貨物駅に近接して青果物市場を作り、小田原を中心とする地域一帯の青果物集散のセンターといたすべくその準備を進めつつあります。

輸送力の問題に関しては、先に実現した新幹線の小田原駅を日を追つてその利用者が増加しており東海道本線の増強計画も具体的に進めようとしております。これが完成したあかつきには、小田原の発展に一つ一大転機をもたらすことは明白であり、われわれはその完成の一日も早くらんことを期して努力いたします。

このほか、すでに過飽和状態の本市道路交通事情の解決は交通安全の面ののみならずあらゆる面から緊急を要するところであり、これに伴う道路網の整備につきま

しては、小田原厚木線の工事がいよいよきたる三月には完成と聞いており、一方西湖海岸バイパスの建設工事も着々と進んでおります。また、懸案の鴨宮駅南地区の画整理事業および青果市場の設立につきましても、それぞれ関係各位の理解により、いよいよその緒につき前途明るい見通しを得つつありますが、これら事業の成否は本市の発展に大きく影響するものでありますから、今後とも関係各位の理解と協力をお願いいたします。

さて、本市が東西の中心の都市として、年々著しい発展を続けておりますことは、みなさま既によくご存知のとおりであります。しかしながら、都市開発という観点から本市将来の発展に思いをいたすとき、大きな転換期を迎えていることも事実であります。

期を待つものであります。また小田原駅前広場の問題は、長年の懸案でありましたが、地下道並びに地下街建設を、更に小田原駅貨物取扱所が移転した跡の用地利用の問題等をも含めて検討しその解決の一助とすべく国鉄当局と具体的な話し合いをする段階となつてまいりました。

市庁舎の問題は今回新たに条例を設け、市庁舎建設審議会を広く市民各層からの代表者によつて構成し、その意見を参照しよくして位置の決定、構造、様式その他を定めることとなつたのであります。

さらに本年中に実施を予定された新都市計画法に基づく市街化区域、市街化調整区域指定の問題は本市の将来に大きな影響を及ぼすものとして慎重に取り組みべき事からであり、現在その策定を専門家に委託してあるマスタープランの作成と相まってその万全を期さなければならぬと思ひます。

このように各般の事情から考え見るとき、この昭和四十四年の年は非常に困難な年であると思ふのであります。市民各位はこれこそを深く認識され、協力一致して将来の小田原の基盤を確立するよう、最善の努力を払われんことを心から熱望するものであります。

ついでには皆様もご承知のとおりきつては皆様もご承知のとおりきつたる三月十七日をもって、私の五期目の任期が終つることとなりま

す。振り返りますと昭和二十二年のあいつといたします。そして、年々著しい発展を続けて

おりますことは、みなさま既によくご存知のとおりであります。しかしながら、都市開発という観点から本市将来の発展に思いを

いたすとき、大きな転換期を迎えていることも事実であります。すなわち、首都東京をはじめ大都市においては、人口、経済、文化等あらゆる面において過密現象が著しく、この解消は、今や国家の課題となつております。このよ

うな中にあつて、六月には新都市計画法の効力を見守る予定であり、その際には、本格的に都市の再開発に對処しなければならぬと思はれるのであります。

他方、経済面についてみると昨年は欧州の通貨不安に直面し、本年も国際経済はきわめて流動的な推移が予想され、これに對し固

定な方針を堅持してまいります。私共は過去五年間の選挙戦において、その都度自分の信するところを市民に訴へ、空にして多数のかたがたの支持を得て今日に至つたのであります。この長い期間にわたつて私は最善を尽くして市民各位の福祉増進のために努力いたしてまいつたつもりであります。もちろんその間いたらないことが多々あつたことを、私自身たよりよく認識しております。

私が重ねて六回目の立候補をするか否かについては、現下の各般の事情から見ても十分熟慮いたしました。その結果今回私は立候補をいたさぬことに決意いたしました。しかしながら今後とながた市政担当の衝に立ちましても、それがあくまでも市民のしあわせに通ずるものであり、そしてこの小田原にとつて最も大事な時期を要するものなことを、ひたすら願ふのであります。

私の長い在任中、不肖の私をご支持いただいた市民各位に心からお礼を申し上げるものであります。最後になりましたが、この新しい年が市民各位にとつて良き年であることをひたすら念願して私の新年のあいさつといたします。

においては警戒的な姿勢をもつて臨むものと思はれるのであります。わが国の経済は、きわめて複雑な情勢の下に動くものと思はれるのであります。

このような新しい、複雑な諸情勢の下にあつて、わたくしもといたしまして、理事者と連携を密にし、本市将来の発展のためには、何をなすべきかをよく見きわめ、いやくも市民の福祉にもとるような事態のないよう、鋭意努力を傾ける所存であります。

どうか、市民各位におかれまして、この点十分ご理解いただき本年も従来に増すご支援を賜りますよう、お願いいたします次第であります。

ここに輝かしい新春を迎え、市民各位のご多幸と本市の発展を心から祈念し、年頭のあいさつといたします。

一億一千万円を補正一般会計

固定資産評価 飯沼氏を再任
審査委員に

市議会12月定例会

市議会十二月定例会は、十日、計補正予算案ほか十四議案が一括市議会の議決を経て、上程され、市議長の提案説明および各議員の質問と答弁が続き、午後二時、議決が行われ、九月定例会に於いて公営企業会計決算特別委員会に付託された昭和四十二年小田原市水道事業会計および小田原市立病院事業会計の決算認定案が上程され、委員長の報告と各議員の質問と答弁が続き、午後四時、議決が行われ、翌十七日、各常任委員会に付託された議案の審査が行なわれました。

新町名は「城山」

小田原駅西口方面を対象に第三次住居表示制度

必ず市の公認業者で

湯沸器などの取付け給水工事

庁舎建設審議会を設置

条例三件を議決

一月末までに提出を

44年度給与支払報告書

危険なシンナーの乱用

市民総ぐるみで追放

水道管を保護しましょう

寒さにそなえて

入所手続きはお早めに

保育所のご案内

保育所は、就学前の児童がいる家庭で、母親が働いているため保育ができないとか、母親や家族が病気等により、家庭で児童が十分な保育を受けることができない場合に、児童の保護者に代つて児童を保育する施設です。

保育所(一人)の児童にかかる費用は、その施設の定員等によつて違ひ、三歳以上児で一月二、千九百円から四千五百円、三歳以下児で千七百円から四千三百五十円、三歳未満児は八千九百八十円から一万六千四百円です。

小田原市には現在次の二十の児童が保育所に入所しています。

小田原市立第一保育所(八十五人) 小田原市立第二保育所(八十五人) 小田原市立第三保育所(八十五人) 小田原市立第四保育所(八十五人) 小田原市立第五保育所(八十五人) 小田原市立第六保育所(八十五人) 小田原市立第七保育所(八十五人) 小田原市立第八保育所(八十五人) 小田原市立第九保育所(八十五人) 小田原市立第十保育所(八十五人) 小田原市立第十一保育所(八十五人) 小田原市立第十二保育所(八十五人) 小田原市立第十三保育所(八十五人) 小田原市立第十四保育所(八十五人) 小田原市立第十五保育所(八十五人) 小田原市立第十六保育所(八十五人) 小田原市立第十七保育所(八十五人) 小田原市立第十八保育所(八十五人) 小田原市立第十九保育所(八十五人) 小田原市立第二十保育所(八十五人)

小田原市立第一保育所(八十五人) 小田原市立第二保育所(八十五人) 小田原市立第三保育所(八十五人) 小田原市立第四保育所(八十五人) 小田原市立第五保育所(八十五人) 小田原市立第六保育所(八十五人) 小田原市立第七保育所(八十五人) 小田原市立第八保育所(八十五人) 小田原市立第九保育所(八十五人) 小田原市立第十保育所(八十五人) 小田原市立第十一保育所(八十五人) 小田原市立第十二保育所(八十五人) 小田原市立第十三保育所(八十五人) 小田原市立第十四保育所(八十五人) 小田原市立第十五保育所(八十五人) 小田原市立第十六保育所(八十五人) 小田原市立第十七保育所(八十五人) 小田原市立第十八保育所(八十五人) 小田原市立第十九保育所(八十五人) 小田原市立第二十保育所(八十五人)

小田原市立第一保育所(八十五人) 小田原市立第二保育所(八十五人) 小田原市立第三保育所(八十五人) 小田原市立第四保育所(八十五人) 小田原市立第五保育所(八十五人) 小田原市立第六保育所(八十五人) 小田原市立第七保育所(八十五人) 小田原市立第八保育所(八十五人) 小田原市立第九保育所(八十五人) 小田原市立第十保育所(八十五人) 小田原市立第十一保育所(八十五人) 小田原市立第十二保育所(八十五人) 小田原市立第十三保育所(八十五人) 小田原市立第十四保育所(八十五人) 小田原市立第十五保育所(八十五人) 小田原市立第十六保育所(八十五人) 小田原市立第十七保育所(八十五人) 小田原市立第十八保育所(八十五人) 小田原市立第十九保育所(八十五人) 小田原市立第二十保育所(八十五人)

小田原市立第一保育所(八十五人) 小田原市立第二保育所(八十五人) 小田原市立第三保育所(八十五人) 小田原市立第四保育所(八十五人) 小田原市立第五保育所(八十五人) 小田原市立第六保育所(八十五人) 小田原市立第七保育所(八十五人) 小田原市立第八保育所(八十五人) 小田原市立第九保育所(八十五人) 小田原市立第十保育所(八十五人) 小田原市立第十一保育所(八十五人) 小田原市立第十二保育所(八十五人) 小田原市立第十三保育所(八十五人) 小田原市立第十四保育所(八十五人) 小田原市立第十五保育所(八十五人) 小田原市立第十六保育所(八十五人) 小田原市立第十七保育所(八十五人) 小田原市立第十八保育所(八十五人) 小田原市立第十九保育所(八十五人) 小田原市立第二十保育所(八十五人)

小田原市今後の発展に果たそう市民のつとめ

私たちが選ぶ市長

投票日は一月九日です

朝七時～夕方六時

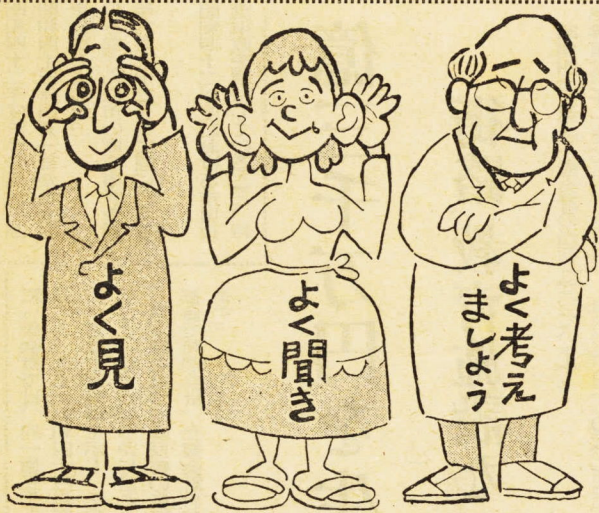
私たち市民の代表をきめる市長選挙が、二月九日(日)午前七時から午後六時まで市内三十七の投票所でいっせに行なわれます。今回の市長選挙は、現市長の任期満了によるもので、私たち市民にとって身近なそして大切な選挙です。棄権は市政に与える権利の放棄であり、明日からの自分の生活、ひいては小田原市今後の発展に大きな影響をおよぼします。あくまでも義理や人情を排して住みよい豊かな小田原市の建設のために、自分の意志できめた立派な人を市長に選びましょう。

入場券をもつて

気軽に投票所へ

投票はきわめて簡単です。おつとめの行き帰りや、野良へお出かけの途中にお寄りになつてもよく子供ついでにおいでになつても結構です。投票時間は、朝七時から夕方六時までです。この時間内であればどの都合のよい時間に投票所へお出かけになってもかまいません。

えは 森吉正照氏



入場券はきわめて簡単です。おつとめの行き帰りや、野良へお出かけの途中にお寄りになつてもよく子供ついでにおいでになつても結構です。投票時間は、朝七時から夕方六時までです。この時間内であればどの都合のよい時間に投票所へお出かけになってもかまいません。

投票用紙の書きかた

あなたが投票する一票は市政と家庭を結ぶ大切な一票です。せつかくの投票が無効となつて

旅行中や字の書けない人でも

投票ができます

選挙権があつても投票の当日やむを得ない用務のため旅行等で投票所へ行けない人は、不在者投票の制度があります。また投票所へ行くことも手不自由のため、あるいは文盲で字が書けないかたのために代理投票、目の見えなかつたかたのために点字投票などの制度があります。ですから市内に居住し選挙権をもつていれば投票できるようになつておりますので、ぜひこれらの制度を利用して、貴重な一票をむだにしないようにしましょう。

不在者投票

次のような場合で投票日にあつた

- ① 船乗りで海外に出かけたり役所や会社の仕事で出張する場合
- ② 新婚旅行に行く場合
- ③ 旅行同好会が積立金で旅行する場合
- ④ 法事や看病等で市外に出かける場合
- ⑤ 会社(事業所)のレクリエーションで旅行する場合(家族も含められます)
- ⑥ 商店会のくじに当たり、招待旅行に出かける場合
- ⑦ 農協、連合会等の企画で組合員が先導に視察旅行する場合
- ⑧ その他やむを得ない事情で市外に旅行したり、他の土地に滞在している場合
- ⑨ 県の選挙管理委員会が指定する病院に入院中、あるいは老人ホームに入所中の場合(※この場合は病院または老人ホームで投票できます。小田原市内の指定病院、大蔵省印刷局小田原病院、林病院、医療法人小林病院、国

投票区	投票所	投票区域
第1投票区	城内小学校講堂	1・2・3・7区
第2 "	緑小公民館	4・5・6区
第3 "	新玉小学校講堂	8・9・10・11・12・13・14区
第4 "	万年公民館	15・16・17・18・19・20区
第5 "	小田原市体育館	21・22・23・24・25・26・27区
第6 "	小田原市小公民館	28・29・30・31・32区
第7 "	神奈川公民館	33・34・35・36・37区
第8 "	町津公民館	荻窪・池上全地域
第9 "	谷津公民館	谷津全地域
第10 "	井細田公民館	井細田・久野(辻・川端・宮本・宮下)の一部
第11 "	多古公民館	多古・久野(坂下)の一部
第12 "	螢田公民館	蓮正寺全地域
第13 "	富水小学校講堂	飯田岡・小台・新屋・柳新田・府川・久所・北ノ窪・清水新田・穴部・穴部新田
第14 "	堀之内公民館	中曾根・堀之内・栢山(明治製菓社宅・市営柳町住宅)の一部
第15 "	久野公民館	久野(第10および第11投票所の一部を除く全地域)
第16 "	板橋公民館	南町4丁目の一部
第17 "	風祭公民館	南板橋1・2丁目、板橋全地域
第18 "	小田原市役所 早川支所	風祭・入生田・水之尾全地域
第19 "	山王小学校	早川全地域

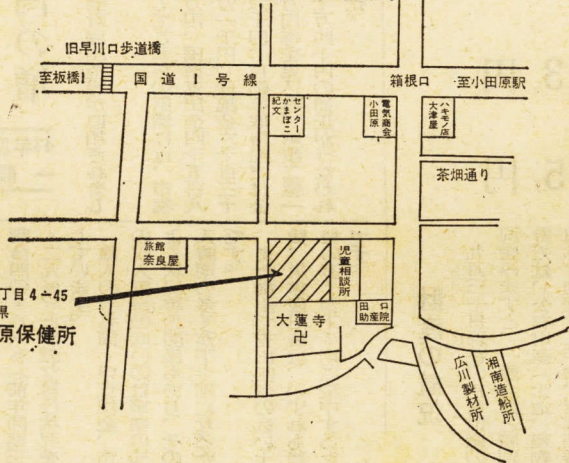
投票所一覧表

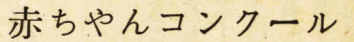
投票区	投票所	投票区域
第20投票区	中央公民館 下府中分館	鴨宮1・2・3・4・5区、矢作
第21 "	下府中 小学校教室	下堀・中里・酒匂(11・13丁目)の一部
第22 "	桜井小学校講堂	曾比・栢山
第23 "	中央公民館 豊川分館	飯泉・成田・桑原
第24 "	中央公民館 上府中分館	高田・別堀・千代・永塚・西大友・東大友・延清
第25 "	中央公民館 下曾我分館	曾我原・曾我岸・曾我谷津・曾我神戸
第26 "	曾我別所公民館	曾我別所
第27 "	小田原市役所 国府津支所	国府津1・2・3・4・5・6・7・15(田島1~161番地)区
第28 "	安楽院	国府津8・9・10・11区
第29 "	田島公民館	田島241番地
第30 "	酒匂中学校理科室	国府津12・13・14区、国府津2,199番地
第31 "	三寶寺	酒匂5・6・7・8丁目
第32 "	中央公民館 酒匂分館	小八幡2・3・4・5・6・7・8丁目
第33 "	片浦農協 石橋支所	酒匂1・2・3・4・9・10・12・14丁目、小八幡1丁目
第34 "	片浦農協 米神支所	石橋全地域
第35 "	小田原市役所 片浦支所	米神全地域
第36 "	江之浦公民館	根府川全地域
第37 "	中央公民館 曾我分館	江之浦全地域

市長選挙の日程

- 1月30日 選挙期日告示、立候補届出開始、不在者投票開始
- 2月1日 個人演説会開始
- 2月2日 立候補届出最終日、候補者辞退届出最終日
- 2月3日 補充立候補届出の受理 入場券配布開始
- 2月4日 第1回立会演説会(市民会館・午後6時から)
- 2月6日 補充立候補届出最終日 第2回立会演説会(富水小学校・午後6時から)
- 2月8日 不在者投票最終日
- 2月9日 投票日・午前7時から午後6時まで、投票場所37か所
- 2月10日 開票・午前8時から小田原市体育館、当選人決定

第6投票所位置図





五十嵐登(28) 井上総太郎(富水地区)
 早川国治(30) 宮之原朝下沢稷(45の1) 栗原満(45の2)
 藤やエ(44の1) 上原理平(44の2)

婦人体力テストの結果

(61) 鈴木滋男(62) 太田二里中
 郎(63) 大木新太郎(64) 桜井地区
 早川地区
 鈴木敏範(65の1) 中島治郎(シ) 配島好造(5・6) 瀬戸幾久男(シ7)
 兵衛(65の2) 青木森之助(65 文次(東相山1) 森佐助(シ9) 劍持源太郎(シ10) 劍
 尾崎茂松(国府津1・2) 野

共済にご協力ください

鈴木敏範(65の1) 中島治郎(シ) 配島松雄(上曹比) 片山 和田幸一郎(シ8) 海野ヒサ(シ9) 剣持源太郎(シ10) 剣
兵衛(65の2) 青木森之助(65 文次(東稻山1) 森佐助(シ) 9) 劍持源太郎(シ10) 劍

電話番号が変わりました

野口実明（鬼柳） 青木東子
下大井） 鳥居元治（上曾我・弟
我大沢） 大井重忠（中河原）

一月十日(金) ヒル二時、ヨル六時

小田原市民会館事業協会
郵便番号二五〇

体力年齢 年齢別	20歳代	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60以上	計
35~39歳	2人	2人	1人	6人	2人	2人	一人	一人	15人
40~44	3	5	1	4	3	3	2		21
45~49	1	3	2	4	3	9	5		27
50~54					3	8	3	3	17
55~59					2	2	3	10	17
60以上							5	9	14
計	6	10	4	14	13	24	18	22	111

